

平成29年度 指定管理施設の管理運営評価表

担当室 地域経営室

1 管理運営の状況等

(1) 施設名	名張市比奈知市民センター
(2) 指定管理者 (名称、所在地)	別紙 資料1のとおり
(3) 施設の利用実績 (利用者数、事業内容等)	別紙 資料2のとおり
(4) 市支出額	別紙 資料3のとおり
(5) 管理運営の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・市民センターの利用の許可に関する事 ・市民センターの施設及び設備器具の維持管理に関する事 ・名張市市民センター条例第2条に掲げる事業に関する事 ・その他名張市が別に定める業務

2 提案内容の達成状況 (特記事項)

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
平等利用の確保、利用者サービス向上の取組	「公立性・中立性の確保」、「インターネットを活用した情報提供」、「障害者・高齢者等に配慮した事業の実施」及び「地域の実情に応じた弾力的運営」について提案があったが、利用者アンケート、指定管理者による自己評価を基にチェックが行われ、また積み残しの課題もないことから、提案どおり達成されている。
施設効用の最大限発揮 (利用促進、利用者増など)に向けた取組	「市民センターだより・インターネット等による参加者募集」、「関係団体等との連携」、「主催講座・学級の実施」、「利用者アンケートの実施」等について提案があったが、業務報告書及び現地立ち入り調査の結果、提案どおり達成されている。
施設の適切な維持管理及び経費節減への取組	「施設の定期的確認」、「清潔の保持」、「役員会等による業務点検」、「第三者の活用による保守点検等」、「防犯防災マニュアルの整備」、「緊急体制の確保」、「経費節減努力」等について提案があったが、業務報告書及び現地立ち入り調査の結果、提案どおり達成されている。
施設管理を的確に行う 人員配置・職員研修等への取組	「生涯学習責任者及び事務員の配置」、「研修会への参加」、「他の市民センターとの情報交換・交流」等について提案があったが、事務員は協定書付属の業務仕様書の配置基準以上に配置されており、研修会等にも積極的な参加実績があることから、提案どおり達成されている。

管理運営の成果

生涯学習活動の適正な支援が行われているか	歴史講座には、他地域からの参加者もあり、アンケートを取り住民のニーズに合わせた様々なテーマで講座を開催している。小学生が社会見学で市民センターを訪れるなど学校との連携も積極的に行われている。
地域づくりの拠点(住民の居場所として住民の活動の拠点)としての役	生活支援事業「助っ人の会」や、ひなちささえあいセンター「なごみ」の運営をはじめ、健康づくり講座や歴史民俗講座を開催するなど、多彩な事業により活性化を図っている。また、まちの保健室など関係機関との連携、交流により事業を推進している。

割を果たしているか	その他、市民センターやひなちささえあいセンター「なごみ」、地区集会所を効果的に活用し、事業を分担することにより、住民が地理的・時間的に参加し易い環境を整備している。
-----------	--

3 施設設置者（名張市）の総合評価

比奈知小学校・比奈知保育園・比奈知文化センター・児童館・教育集会所など、地域内の関係機関と連携し、地域の文化祭の共催や、合同で防災訓練を実施するなど、地域の拠点としての役割を果たしている。また、当該地域は農村集落と住宅団地が合体した地域であるが、住宅団地の住民が農村地域での農業体験に参加するなど、積極的に交流を図っている。その他、この地域特性を生かし野菜の朝市を開催し、コミュニティビジネスと住民交流の相乗効果を図る取組を行っており、今後の更なる事業展開による活性化が期待される。